

磐城時報

日六十月
印刷所 磐城時報社
印刷部 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金五圓
廣告料一行十二字五字十錢
日刊(日曜祝祭日)日休刊

優良納税組合表彰される人々

平町では既報の如く十七日午前八時から會議室で優良納税組合並に監理者の表彰式を行ふが、表彰者左の如くである。

- △管理者 農工納税組合 (管理者) 伊達智山、大町納税組合 (田村三郎)、大町四組納税組合 (大森勝次郎、第二十八區丙子納税組合、山野邊留治、)
- 五年以上勤続管理者 十五町目(管理者) 兒山達二、鎌田町東一組(佐藤子之松、第十六區第五藤子之松、小野金太郎)
- 十年以上全 大谷納税組合(大谷久藏、新川町組(田中宣治、仲田町組(須藤鶴之助、紺屋町組(吉田寅之輔
- △表彰組合 中學校納税部、五丁目中組、北目町組、紺屋町五二ノ組、二丁目庚戌組、鎌田町組、南町四ノ組、古鍛冶町組、役場詰員組、平機庫員組、田町組、甲寅組、新川町上組、五丁目下組、田町西部組、大谷納税組合、四町目下組、南町三ノ組、鎌田町

あす町役場で表彰式

第三組、南町一ノ組、立町第一ノ組、立町第二ノ組、久保町、極道小路乙、高等女學校、白銀町、研町第二區一ノ、仲間町、新川町、一町目川岸、仲田町、胡澤澤第一、磐城炭礦職員、鎌田町東部、鎌田町東一、平商業學校、平第二小學校職員、有澤納税、月見納税、十五町目、昭和納税、平検車所、昭和町目、長橋町東部、七町目、長橋町東部、十六區第五、七町目

濱三郡木炭組合で品質向上の講習會

濱三郡木炭同業組合は年額濱三郡木炭同業組合は年額三百萬圓、價格二百四十萬圓に達してゐるが最近縣南地方の優良木炭に押され氣味であつたため平菅林署木炭同業組合、木炭検査所等が聯合して炭質の改良向上のため左記の講習會研究會を開く事になり本月より開始した。

- 1 濱三郡木炭同業組合主催 木炭研究所 目的組合保護員養成 場所箕輪村大石城郡豊岡村では昭和九年
- 2 利地内國有林 縣主催、縣管木炭改良講習會(目的一般の木炭改良向上のため) 場所永戸村大字上永井地内國有林 平木炭協會主催講習所(目的協會主催講習所の技術向上のため) 場所上小川村大字上小川地内國有林
- 3 豊岡漁港の第二期工事陳情 四倉町消防組第二部に於ては昭和二十二年、二十三年の二日間交互りて同小頭部長谷川嘉平、小頭植田三郎の

共扶會、三町目中央、長橋町第一、平第一職員、松崎、裁判所員、紺屋町六、紺屋町一、刑務所員、鍛冶町、三町目第三、四町目、紺屋町第三、大町第一、三町目南、家光會、極道小路、平稅務署員、二町目二、二町目三、三町目、丸ノ納税、平郵便局員、紺屋町、杉胡納税、長坂納税、成長納税、長橋町第二、日立變電所、平三小學校職員、六美納税、平稅務出張所、平管林署、平局工務納税、平土木監督所、農工納税、兄弟納税

平町の美化計劃

市制執行を前にして平町で委員會で種々協議した。美化衛生路道の擴張の一石を爲すべく、三島を求めることになり種々準備を進めてゐるが今年度は全長の半分平館前から一丁目裏迄を工費七千五百圓(地元半額負擔)で施行することをになり昨十五日土木検査された。

門司港で投身した男女の身元判明

去る二月十二日午前九時二兩氏引卒のもとに部員三十分頃下關門司鐵道聯絡船九名は防木、千葉、茨城の門司港第四浮動標附近各縣に於ける消防視察を行つて進行中男女の船客が投身なふことであるが豫定日数自殺を遂げたが、女の死体は二日間である。

白痴の少年が姉を半殺し

石城郡高久村字下高久農片重次さんが取押へたが同姉弟は何れも白痴で同日は十五日午前十一時半頃突家が總出で二人を残して置如勝手元から手斧を抽出したため白痴の三光が傍に半身不随で奥座敷に寝て居る姉を面白がつて殿姉みさを(一九)に馬乗りつけたものらしい。

四倉組視察

四倉町消防組第二部に於ては昭和二十二年、二十三年の二日間交互りて同小頭部長谷川嘉平、小頭植田三郎の

花見には幸月の折詰

十八錢の番發より

轢逃げの自動車は仲作のトラック

湯本町上町通りで十四日午の四倉町幸町通りの幸月で後一時頃同町隆雄妻鈴木は永年の御ひき様に奉仕のケラ(一)が背後から疾走意味で風味と新鮮一盛たつして来たトラックに轢かれぶりて折詰十八錢と重傷を負つたがトラックは云ふ破天荒の勉強よりで平重傷を負つたので平署常の御引立に報ゆる由。電で搜索中の處江名町仲作鈴木衣一郎は多少を問はず御届けすと云ふ意氣込みである。

艦上簡閱點呼

本縣定期艦上簡閱點呼は二十四、五、六の三日間石城郡小名濱入港の軍艦本會艦上で行はれるが同艦は二十三日午前十時入港、二十四日午後一時から四時迄三時間一般縣民に參觀を許し、二十五日午前六時抜錨若手縣釜石港に向け出港する豫定である。

記者入用

經驗の有無を問はず奮闘者を望む。委細面談 磐城時報社

農實組合長會

石城郡農實實行組合會議は十五日午後一時から平窪小學校に開き十一年度事務打合せを行つた。

四倉招魂祭

四倉町在郷軍人分會にては來る二十日午前九時より旭ヶ岡にて招魂祭を執行するを引取りに來たので引渡しが當日は同分會主催の劍道平町にて火葬にして生家に歸つた。

即死した死体

既報一上遠野村小泉自動車部トラック運轉手横田力三(二三)が四倉町新町通りに根本長三郎(三六)がトラックに飛び乗らんとした際誤つて後車に轢かれて即死した根本の死体は検死の上一先づ町役場に引渡して根本の生家茨城縣平磯町下町の親類に照會したので一昨

謹告

來ル十八日縣社子鍬倉神社大祭當日ハ例年通り謹而休業仕リ候但シ日本銀行並ニ縣金庫事務ハ平常通り取扱申候

平町銀行組合

平町銀行組合

